

上越信用金庫  
 中小企業景気動向調査  
 上越市版

〒942-0001

上越市中央1丁目11番1号

TEL 025-546-7145

FAX 025-545-4400

URL <https://www.joetsu-shinkin.jp>

担当：総合企画部

Vol. 51

2024/7 発行

上越信用金庫では、この程上越地域の中小企業の皆様からご協力をいただき、2024年4月～6月期の景気の現状と2024年7月～9月期の見通しを調査いたしました。対象業種は、製造業、卸売業、小売業、サービス業、建設業、不動産業の6業種です。なお、今回は2024年3月に行った前回調査結果および信金中央金庫が実施している同種の調査結果による全国平均とを比較して分析しています。

<調査概要>

1. 調査時点 : 2024年5月1日～6月12日
2. 調査方法 : 上越地域の営業店得意先による調査表に基づくアンケート
3. 依頼先数 : 328社(有効回答数322社・回答率98.1%)【信金中央金庫アンケート分含む】
4. 分析方法 : 各質問項目について、「増加」(良い) - 「減少」(悪い)の構成比の差=判断D. I. に基づく分析  
D. I. とは、良い割合から悪い割合を差引いた値
5. 分析値 : 各数値は、四捨五入にて表示

<概況>

～今期は5業種が改善、来期は4業種が改善の予想～

2024年4月～6月期(今期)の業況判断D. I. は、 $\Delta 22.7$ (前回 $\Delta 37.0$ )となり、前期より14.3ポイントの上昇となりました。最も上昇幅が大きかったのは小売業(29.8ポイント)で、次いで製造業(20.0ポイント)、卸売業(19.0ポイント)の順でした。また、全国平均においては、 $\Delta 7.8$ (前回 $\Delta 9.3$ )となり、前期より1.5ポイントの上昇となりました。

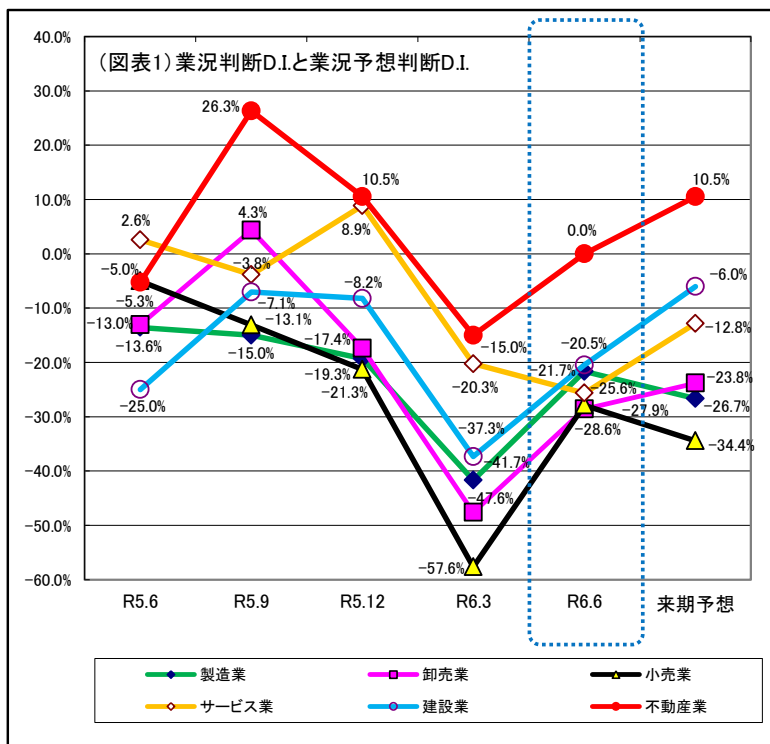
当地の2024年7月～9月期(来期)の業況予想判断D. I. は、 $\Delta 17.1$ と今期実績比で5.6ポイント上昇の見通し、全国調査の来期予想は $\Delta 6.5$ となり、今期実績比で1.3ポイントの上昇を見込んでいます。

当地の今期の業種別業況判断D. I. を見ると、5業種(製造業、卸売業、小売業、建設業、不動産業)で改善となりました。

製造業	$\Delta 21.7$	(前回 $\Delta 41.7$ )	前同比+20.0
卸売業	$\Delta 28.6$	(前回 $\Delta 47.6$ )	前同比+19.0
小売業	$\Delta 27.9$	(前回 $\Delta 57.6$ )	前同比+29.7
サービス業	$\Delta 25.6$	(前回 $\Delta 20.3$ )	前同比+5.3
建設業	$\Delta 20.5$	(前回 $\Delta 37.3$ )	前同比+16.8
不動産業	0.0	(前回 $\Delta 15.0$ )	前同比+15.0

全国調査の今期の業種別業況判断D. I. を見ると、5業種(製造業、卸売業、小売業、サービス業、不動産業)で改善となりました。

製造業	$\Delta 14.2$	(前回 $\Delta 16.3$ )	前同比+2.1
卸売業	$\Delta 9.1$	(前回 $\Delta 12.3$ )	前同比+3.2
小売業	$\Delta 14.6$	(前回 $\Delta 15.4$ )	前同比+0.8
サービス業	$\Delta 1.7$	(前回 $\Delta 5.3$ )	前同比+3.6
建設業	0.7	(前回 3.1)	前同比-2.4
不動産業	6.6	(前回 4.4)	前同比+2.2



～売上額、収益とも大幅に上昇、来期の収益判断D.I.は3業種が上昇する予想～

収益面では、売上額判断D. I. が5.9（前回△37.3）と43.2ポイント上昇、収益判断D. I. は△9.3（前回△42.5）と33.2ポイント上昇の結果となりました。来期の予想収益判断D. I. は△5.6と3.7ポイント上昇の見通しとなっています。

業種別の収益判断D. I. では、6業種全てで改善となっています。

業種別の来期7月～9月期の収益予想判断D. I. では、3業種（製造業・サービス業・建設業）で上昇の予想となっています。

「製造業△11.7（当期実績△21.7）、卸売業△28.6（当期実績△4.8）、小売業△27.9（当期実績△3.3）、サービス業7.7（当期実績△1.3）、建設業3.6（当期実績△19.3）、不動産業15.8（当期実績15.8）」

～人手不足感は若干強まる～

人手過不足判断D. I. は、△38.2（マイナスは人手「不足」超）となり、前回（△29.8）よりマイナス幅が8.4ポイント上昇、人手不足感は強まりました。

しかし、業種別にみると、卸売業・不動産業については、人手不足感が若干弱まっています。

全国平均は△25.1（前期△26.1）とマイナス幅が1.0ポイント低下し、人手不足感は若干弱まりました。

～販売価格は4四半期ぶりに上昇、仕入価格は6四半期ぶりに上昇～

販売価格判断D. I. は、28.0（前回9.6）と18.4ポイントの上昇、全国平均は27.0（前回22.3）と4.7ポイントの上昇となりました。また、仕入価格判断D. I. は、60.6（前回42.9）と17.7ポイント上昇、全国平均は52.7（前回46.3）と6.4ポイントの上昇となりました。

～資金繰りは3業種で改善～

資金繰り判断D. I. は、△16.8（前回△20.8）と4.0ポイントの上昇となりました。

全国平均は△7.2（前回△8.8）と1.6ポイントの上昇となりました。

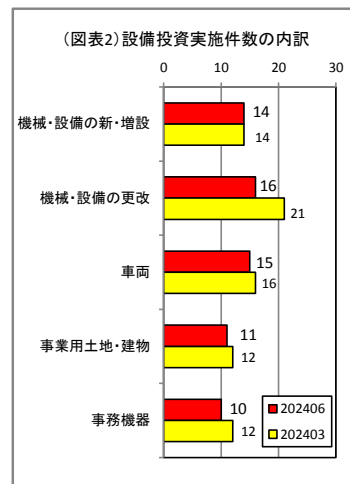
業種別の資金繰り判断D. I. は、3業種（製造業・小売業・不動産業）で改善となっています。

～設備投資は若干減少～

設備投資実施企業割合は、21.7となり、前回（23.6）より1.9ポイント低下となりました。全国平均は21.6（前回20.0）と1.6ポイントの上昇となりました。

設備投資の内訳としては、機械・設備の新・増設14先（前回14先）、機械・設備の更改16先（前回21先）、車両15先（前回16先）、事業用土地・建物11先（前回12先）、事務機器10先（前回12先）等となっています。

来期（予定）については、設備投資計画企業割合が20.2と1.5ポイント低下の見通しとなっています。（図表2）



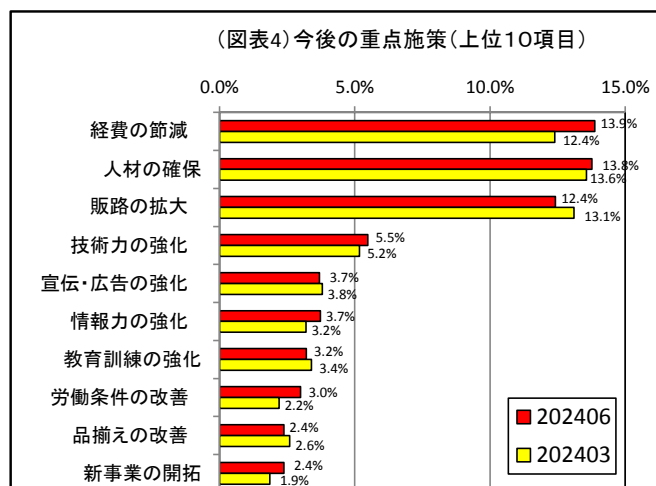
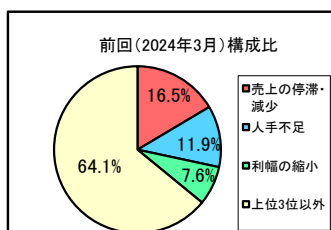
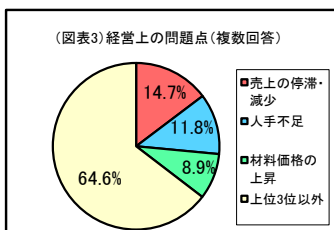
～経営上の問題点と重点施策～

経営上の問題点の上位3項目は、「売上の停滞・減少」「人手不足」「材料価格の上昇」となり、大きな問題点として取り上げられています。（図表3）

これら経営上の問題点を踏まえた、今後の重点施策について上位3位は、「経費の削減」13.9%、「人材の確保」13.8%、「販路の拡大」12.4%となりました。

その他の項目においては「技術力の強化」「情報力の強化」「労働条件の改善」「新事業の開拓」は前回からポイントを増やす結果となっています。

（図表4）



## <製造業>【回答企業60社】

今期の業況判断D. I. は、 $\Delta 21.7$ （前回 $\Delta 41.7$ ）と20.0ポイントの上昇となりました。来期の業況予想判断D. I. は $\Delta 26.7$ と、今期に比べ5.0ポイント低下の見通しとなっています。（図表1）

全国平均は $\Delta 14.2$ （前回 $\Delta 16.3$ ）と2.1ポイントの上昇、来期は $\Delta 11.2$ と3.0ポイント上昇の見通しとなっています。

製造業内の主要4業種の今期の業種別業況判断D. I. は、「食料品 $\Delta 16.7$ （前回 $\Delta 41.7$ ）」「その他の製造業0.0（前回 $\Delta 66.7$ ）」の2業種で改善となっています。

来期の業況予想判断D. I. は、「食料品 $\Delta 33.3$ 」「その他金属製品 $\Delta 40.0$ 」「その他の製造業 $\Delta 20.0$ 」の3業種で悪化を予想しています。

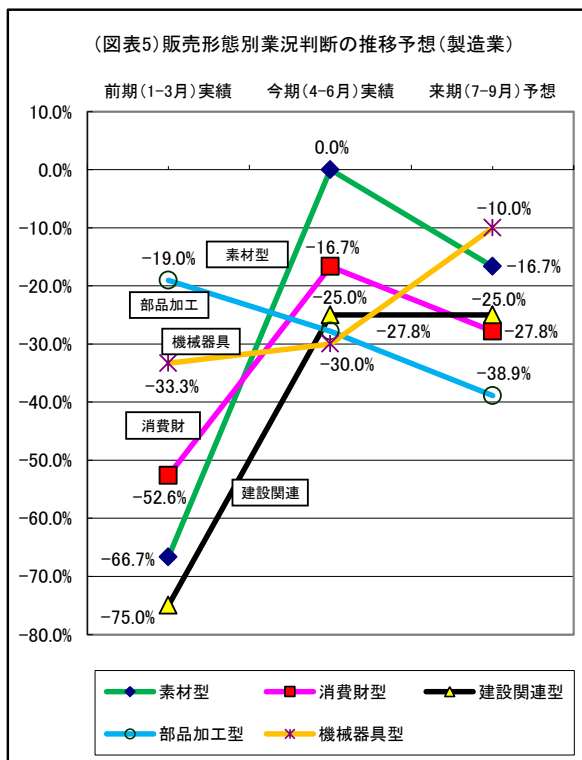
また、販売形態別の業況判断D. I. においては、「機械器具型 $\Delta 30.0$ （前回 $\Delta 33.3$ ）」「建設関連型 $\Delta 25.0$ （前回 $\Delta 75.0$ ）」「消費財型 $\Delta 16.7$ （前回 $\Delta 52.6$ ）」「素材型0.0（前回 $\Delta 66.7$ ）」の4業種が改善されました。

来期の販売形態別の業況予想判断D. I. は、「消費財型 $\Delta 27.8$ 」「素材型 $\Delta 16.7$ 」「部品加工型 $\Delta 38.9$ 」の3業種において悪化を予想しています。（図表5）

収益判断D. I. については、 $\Delta 21.7$ （前回 $\Delta 48.3$ ）と前期比で26.6ポイントの上昇となりました。

来期の予想収益判断D. I. は $\Delta 11.7$ と、10.0ポイント上昇を予想しています。

雇用面では、人手過不足判断D. I. が $\Delta 36.7$ （前回 $\Delta 25.0$ ）と人手不足感は強まり、人手不足の厳しい状況は続いています。



## <卸売業>【回答企業21社】

今期の業況判断D. I. は、 $\Delta 28.6$ （前回 $\Delta 47.6$ ）と19.0ポイントの上昇となりました。来期の業況予想判断D. I. は $\Delta 23.8$ と、今期に比べ4.8ポイント上昇の見通しとなっています。（図表1）

全国平均は $\Delta 9.1$ （前回 $\Delta 12.3$ ）と3.2ポイント上昇、来期は $\Delta 8.9$ と0.2ポイント上昇の見通しとなっています。

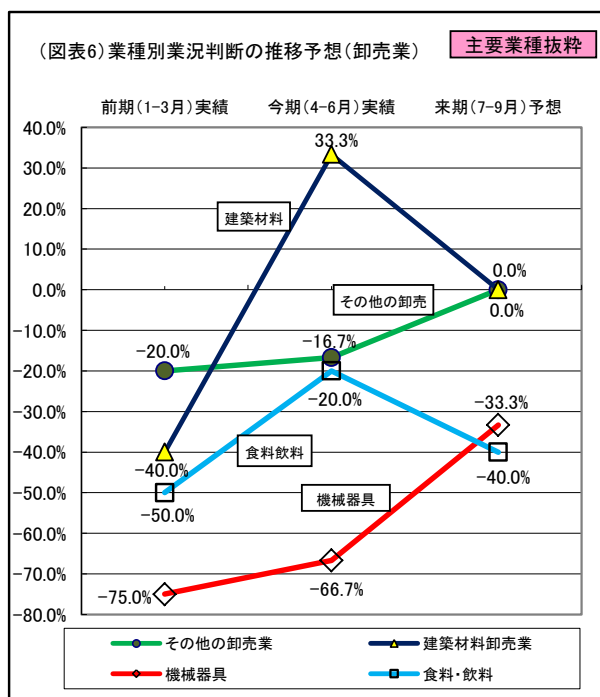
卸売業内の今期の業種別業況判断D. I. (上位4業種)は「食料・飲料 $\Delta 20.0$ （前回 $\Delta 50.0$ ）」「機械器具 $\Delta 66.7$ （前回 $\Delta 75.0$ ）」「建築材料 $\Delta 33.3$ （前回 $\Delta 40.0$ ）」「その他の卸売 $\Delta 16.7$ （前回 $\Delta 20.0$ ）」の全4業種が改善となりました。

来期の業種別業況予想判断D. I. は「機械器具 $\Delta 33.3$ 」「その他の卸売0.0」が改善、「食料・飲料 $\Delta 40.0$ 」「建築材料0.0」は悪化を予想しています。（図表6）

収益面では売上判断D. I. は14.3（前回 $\Delta 33.3$ ）と47.6ポイントの上昇、収益判断D. I. は $\Delta 4.8$ （前回 $\Delta 42.9$ ）と38.1ポイントの上昇となっています。

来期の予想収益判断D. I. は $\Delta 28.6$ と23.8ポイント低下を予想しています。

雇用面では、人手過不足判断D. I. が $\Delta 19.0$ （前回 $\Delta 23.8$ ）と人手不足感は若干弱まりましたが、慢性的な人手不足の厳しい状況は続いています。



## <小売業>【回答企業61社】

今期の業況判断D. I. は、 $\Delta 27.9$ （前回 $\Delta 57.6$ ）と29.7ポイントの上昇となりました。

来期の業況予想判断D. I. は $\Delta 34.4$ と、今期に比べて6.5ポイント低下の見通しとなっています。（図表1）

全国平均は $\Delta 14.6$ （前回 $\Delta 15.4$ ）と0.8ポイントの上昇、来期は $\Delta 13.4$ と1.2ポイントの上昇を予想していま

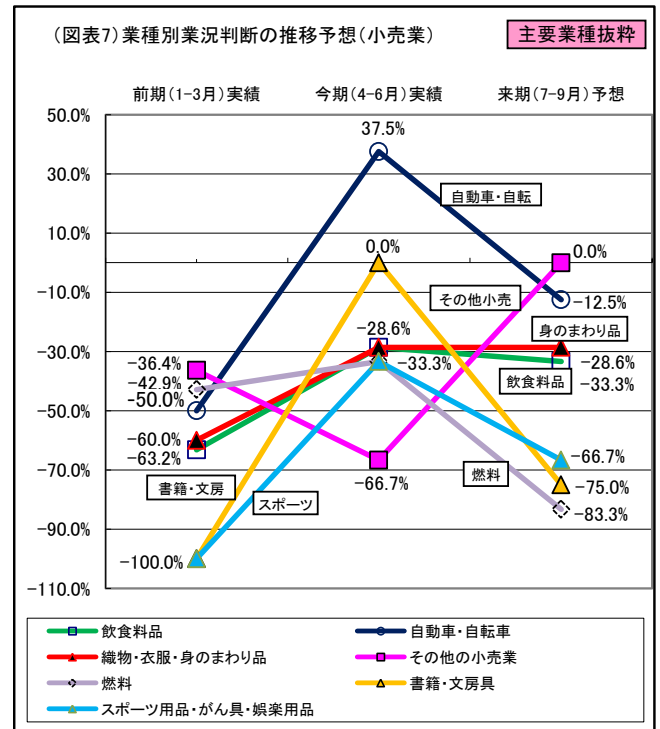
小売業内の今期の業種別業況判断D. I. は、「身のまわり品 $\Delta 28.6$ （前回 $\Delta 60.0$ ）」「飲食料品 $\Delta 28.6$ （前回 $\Delta 63.2$ ）」「自動車・自転車 $37.5$ （前回 $\Delta 50.0$ ）」「燃料 $\Delta 33.3$ （前回 $\Delta 42.9$ ）」「書籍・文房具 $0.0$ （前回 $\Delta 100.0$ ）」「スポーツ用品・がん具 $\Delta 33.3$ （ $\Delta 100.0$ ）」の6業種が改善となっています。

また、来期の業種別業況予想判断D. I. は、「その他の小売業 $0.0$ 」の1業種で改善を予想しています。（図表7）

収益面では、売上額判断D. I. が11.5（前回 $\Delta 49.2$ ）と60.7ポイントの上昇、収益判断D. I. も $\Delta 3.3$ （前回 $\Delta 55.9$ ）と52.6ポイントの上昇となりました。

来期の予想収益判断D. I. は $\Delta 27.9$ と24.6ポイント低下を予想しています。

雇用面では、人手過不足判断D. I. が $\Delta 36.1$ （前回 $\Delta 25.4$ ）と人手不足感は強まり、慢性的な人手不足の厳しい状況は続いています。



## <サービス業>【回答企業78社】

今期の業況判断D. I. は、 $\Delta 25.6$ （前回 $\Delta 20.3$ ）と5.3ポイントの低下となりました。来期の業況予想判断D. I. は $\Delta 12.8$ であり、今期に比べて12.8ポイント上昇の見通しとなっています。（図表1）

全国平均は $\Delta 1.7$ （前回 $\Delta 5.3$ ）と3.6ポイントの上昇、来期は $\Delta 2.1$ と0.4ポイント低下の見通しとなっています。

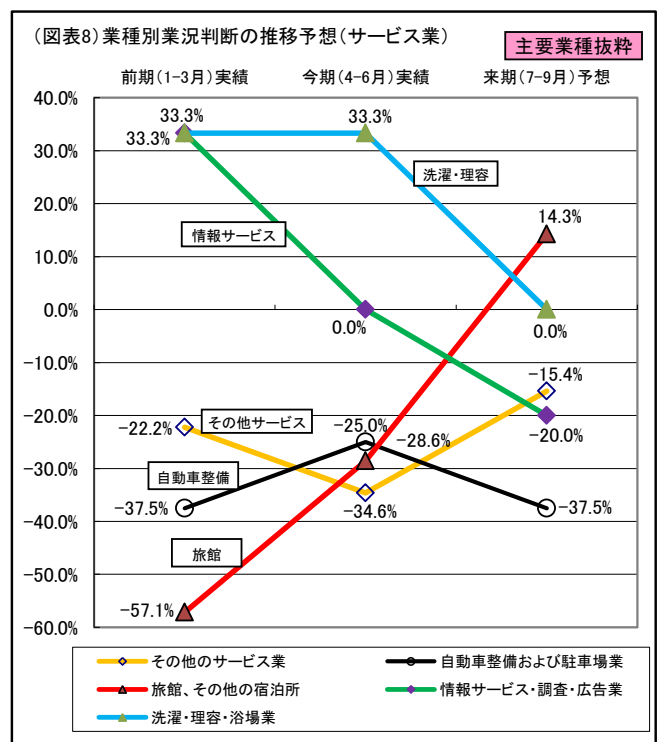
サービス業内の上位5業種の今期の業種別業況判断D. I. は、「旅館 $\Delta 28.6$ （前回 $\Delta 57.1$ ）」「自動車整備 $\Delta 25.0$ （前回 $\Delta 37.5$ ）」の2業種で改善となりました。

また、来期の業種別業況予想判断D. I. では、「旅館 $14.3$ 」「その他のサービス $\Delta 15.4$ 」の2業種は改善を予想しています。（図表8）

収益判断D. I. は、 $\Delta 1.3$ （前回 $\Delta 38.0$ ）と36.7ポイントの上昇となりました。

来期の予想収益判断D. I. は7.7と9.0ポイント上昇を予想しています。

雇用面では、人手過不足判断D. I. が $\Delta 46.2$ （前回 $\Delta 34.2$ ）と人手不足感は強まり、慢性的な人手不足の厳しい状況は続いています。



**<建設業>【回答企業83社】**

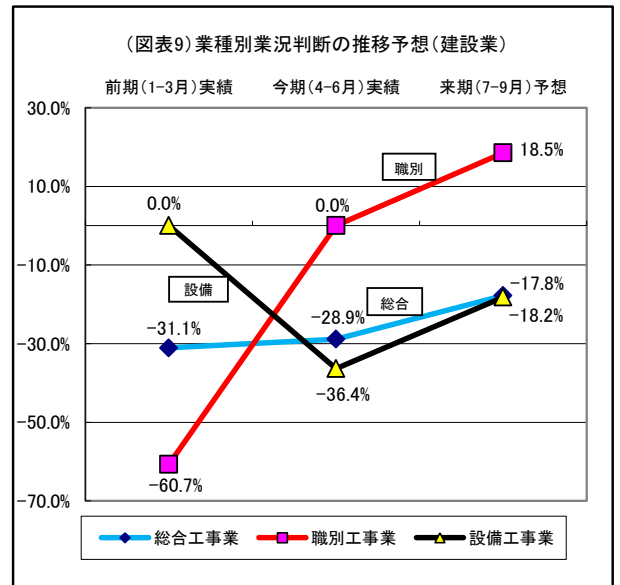
今期の業況判断D. I. は、 $\Delta 20.5$ （前回 $\Delta 37.3$ ）と16.8ポイントの上昇となりました。  
 来期の業況予想判断D. I. については $\Delta 6.0$ であり、今期に比べて14.5ポイント上昇の見通しとなっています。  
 (図表1)  
 全国平均は0.7（前回3.1）と2.4ポイントの低下、来期は4.1と3.4ポイント上昇の見通しとなっています。

建設業内の今期の業種別業況判断D. I. は、「総合工事業 $\Delta 28.9$ （前回 $\Delta 31.1$ ）」「職別工事業0.0（前回 $\Delta 60.7$ ）」の2業種で改善となりました。

来期の業況予想については、「総合工事業 $\Delta 17.8$ 」「職別工事業18.5」「設備工事業 $\Delta 18.2$ 」の全業種で改善の見通しとなっています。（図表9）

収益判断D. I. については、 $\Delta 19.3$ （前回 $\Delta 43.4$ ）と24.1ポイントの上昇となりました。  
 来期の予想収益判断D. I. は3.6の予想で、22.9ポイントの上昇を予想しています。

雇用面では、人手過不足判断D. I. が $\Delta 43.4$ （前回 $\Delta 36.1$ ）と人手不足感は強まり、慢性的な人手不足の厳しい状況は続いています。



**<不動産業>【回答企業19社】**

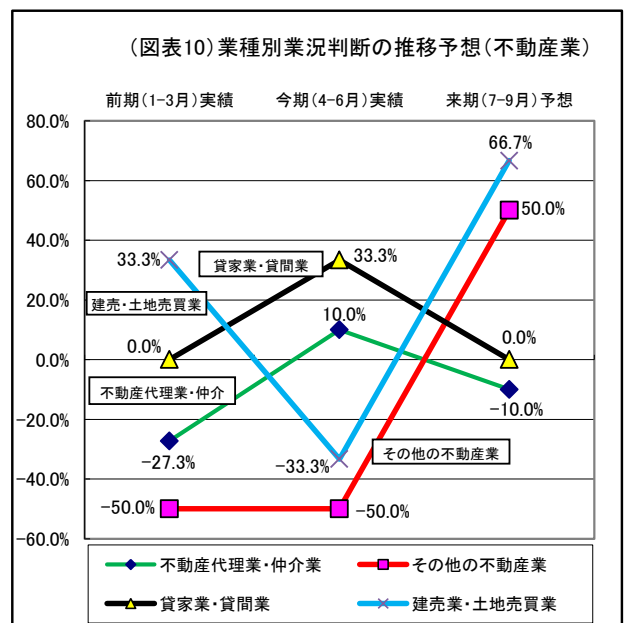
今期の業況判断D. I. は、0.0（前回 $\Delta 15.0$ ）と15.0ポイントの上昇となりました。  
 来期の業況予想判断D. I. は10.5であり、今期に比べて10.5ポイント上昇の見通しとなっています。（図表1）  
 全国平均は6.6（前回4.4）と2.2ポイントの上昇、来期は2.4と4.2ポイント低下の見通しとなっています。

不動産業内の業種別では、「貸家業・貸間業33.3（前回0.0）」「不動産代理業・仲介業10.0（前回 $\Delta 27.3$ ）」の2業種は改善となりました。

来期の業況予想D. I. は、「建売・土地売買業66.7」「その他の不動産50.0」の2業種が改善を予想しています。（図表10）

収益判断D. I. については、15.8（前回0.0）」と15.8ポイントの上昇となりました。  
 また、来期の予想収益判断D. I. については15.8を予想しています。

雇用面では、人手過不足判断D. I. が $\Delta 15.8$ （前回 $\Delta 20.0$ ）と人手不足感は若干弱まりましたが、人手不足の状態は続いています。



以上



## 特別調査の結果について ～中小企業における災害等への対応について～

激甚化する気象災害に加え、巨大地震の発生も切迫化しているなかで、中小企業においても災害等に対して事前に対策をしていくことが不可欠になっています。そこで今回は、「災害等への対応」と題し、保険の加入状況や耐震状況の現状などについて調査しました。

なお、複数回答の設問については項目合計が100%を超えることがありますのでお含みおき下さい。

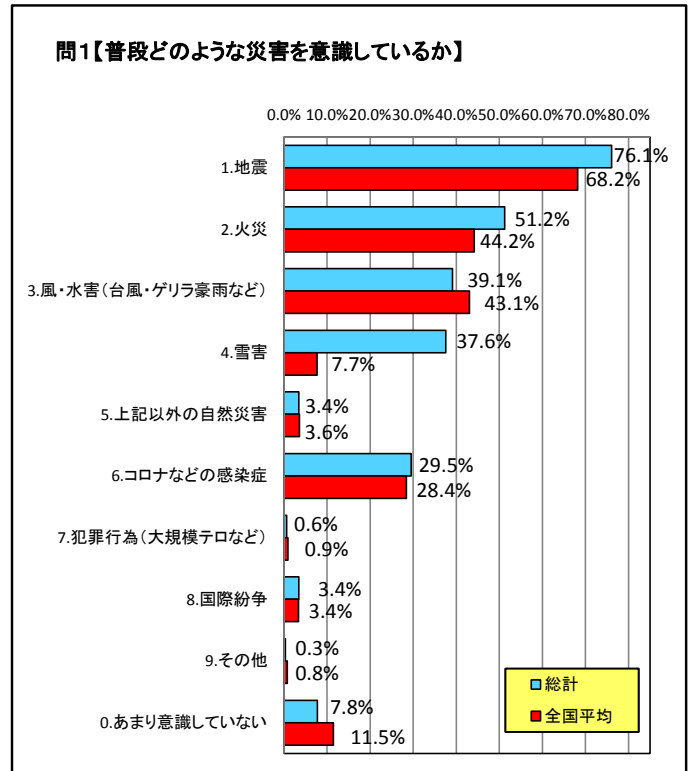
**【問1】貴社では、普段どのような災害を意識していますか。**

1～0の中から3つまで選んでお答えください。

### ＜地震、火災、風水害などを警戒＞

普段意識している災害については、「地震」が76.1%と最も高くなり、以下「火災（51.2%）」、「風・水害（台風・ゲリラ豪雨など）（39.1%）」、「雪害（37.6%）」、「コロナなどの感染症（29.5%）」と続きました。一方で、「あまり意識していない」は7.8%にとどまりました。

すべての業種で「地震」との回答が最も多かった。他、建設業では「風・水害（台風・ゲリラ豪雨など）」との回答が多い傾向にありました。



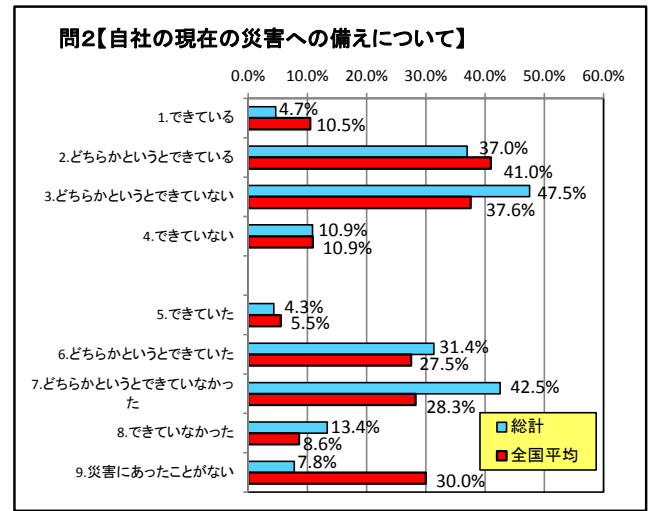
問1	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	総計	全国平均
1.地震	76.7%	90.5%	76.3%	70.9%	74.7%	85.0%	76.1%	68.2%
2.火災	60.0%	42.9%	45.8%	57.0%	39.8%	75.0%	51.2%	44.2%
3.風・水害(台風・ゲリラ豪雨など)	36.7%	47.6%	28.8%	34.2%	53.0%	30.0%	39.1%	43.1%
4.雪害	43.3%	28.6%	35.6%	31.6%	37.3%	60.0%	37.6%	7.7%
5.上記以外の自然災害	5.0%	4.8%	5.1%	2.5%	2.4%	0.0%	3.4%	3.6%
6.コロナなどの感染症	26.7%	28.6%	37.3%	39.2%	18.1%	25.0%	29.5%	28.4%
7.犯罪行為(大規模テロなど)	0.0%	0.0%	1.7%	0.0%	0.0%	5.0%	0.6%	0.9%
8.国際紛争	6.7%	0.0%	8.5%	2.5%	0.0%	0.0%	3.4%	3.4%
9.その他	0.0%	0.0%	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.8%
0.あまり意識していない	5.0%	0.0%	15.3%	6.3%	9.6%	0.0%	7.8%	11.5%

【問2】貴社では、自社の現在の災害への備えについてどのように評価していますか。1~4の中から選んでください。また、実際に災害にあった際、自社のそれまでの備えについてどう感じましたか。5~9の中から選んでお答えください。

＜災害への備えへの自己評価は拮抗＞

自社の現在の災害への備えについては、「できている（4.7%）」と「どちらかというできている（37.0%）」に対し、「できていない（10.9%）」と「どちらかというできていない（47.5%）」がそれぞれ拮抗しています。

実際に災害にあった際、自社のそれまでの備えについてどう感じたかについては、「できていた（4.3%）」「どちらかというできていた（31.4%）」に対し、「できていなかった（13.4%）」「どちらかというできていなかった（42.5%）」となっています。



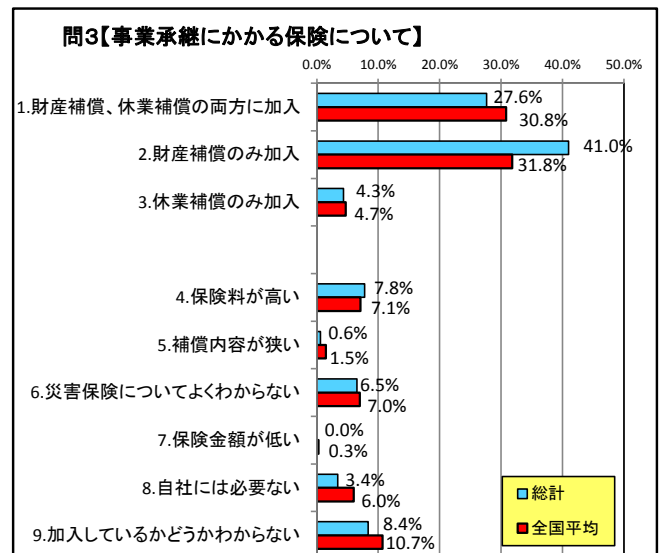
問2	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	総計	全国平均
<b>現在の災害への備えの自己評価</b>								
1.できている	8.3%	4.8%	3.3%	2.6%	4.8%	5.3%	4.7%	10.5%
2.どちらかというできている	26.7%	23.8%	45.9%	41.0%	36.1%	42.1%	37.0%	41.0%
3.どちらかというできていない	58.3%	66.7%	39.3%	44.9%	45.8%	36.8%	47.5%	37.6%
4.できていない	6.7%	4.8%	11.5%	11.5%	13.3%	15.8%	10.9%	10.9%
<b>実際に災害にあった際に自社の備えをどう感じたか</b>								
5.できていた	5.0%	0.0%	1.6%	6.4%	3.6%	10.5%	4.3%	5.5%
6.どちらかというできていた	28.3%	23.8%	39.3%	34.6%	27.7%	26.3%	31.4%	27.5%
7.どちらかというできていなかった	40.0%	61.9%	41.0%	37.2%	49.4%	26.3%	42.5%	28.3%
8.できていなかった	13.3%	9.5%	9.8%	16.7%	10.8%	26.3%	13.4%	8.6%
9.災害にあったことがない	13.3%	4.8%	6.6%	5.1%	7.2%	10.5%	7.8%	30.0%

【問3】貴社では、事業継続にかかる保険、具体的には財産補償（設備や店舗が損壊した時の補償）や休業補償（休業を余儀なくされた時の損害の補償）に加入されていますか。加入している方はその内容について1~3の中から、加入していない方はその理由について最も当てはまるものを4~8の中から選んでください。わからない方は9を選んでください。

＜3分の2が何らかの事業継続保険に加入＞

「財産補償、休業補償の両方に加入」が27.6%、「財産補償のみ加入」が41.0%、「休業補償のみ加入」が4.3%となり、合計で7割強が何らかの事業継続保険に加入していました。

対して、「財産補償、休業補償とも未加入」は18.3%、「災害保険に加入しているかどうかわからない」は8.4%となりました。



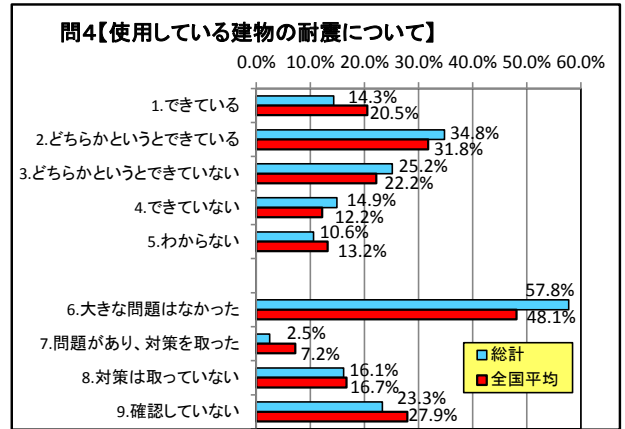
問3	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	総計	全国平均
<b>加入している(その内容)</b>								
1.財産補償、休業補償の両方に加入	23.3%	19.0%	41.0%	21.8%	31.3%	15.8%	27.6%	30.8%
2.財産補償のみ加入	53.3%	42.9%	36.1%	38.5%	32.5%	63.2%	41.0%	31.8%
3.休業補償のみ加入	5.0%	9.5%	0.0%	6.4%	4.8%	0.0%	4.3%	4.7%
<b>加入していない(その理由)</b>								
4.保険料が高い	5.0%	19.0%	1.6%	12.8%	7.2%	5.3%	7.8%	7.1%
5.補償内容が狭い	0.0%	0.0%	0.0%	1.3%	1.2%	0.0%	0.6%	1.5%
6.災害保険についてよくわからない	6.7%	0.0%	6.6%	6.4%	8.4%	5.3%	6.5%	7.0%
7.保険金額が低い	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%
8.自社には必要ない(災害時の損失額が低いなど)	1.7%	0.0%	3.3%	5.1%	2.4%	10.5%	3.4%	6.0%
9.災害保険に加入しているかどうかわからない	5.0%	9.5%	9.8%	7.7%	12.0%	0.0%	8.4%	10.7%

【問4】貴社では、使用している建物の耐震について、どのように考えていますか。1～5の中から選んでお答えください。また、自社所在地周辺のハザードマップ(洪水や土砂災害、地震・津波など)を確認していますか。状況について最も当てはまるものを6～9の中から選んでお答えください。

＜約半数が耐震に不安＞

自社で使用している建物の耐震状況については、「できている」が14.3%、「どちらかというどできている」が34.8%となり、合計で全体の半分程度にとどまりました。対して、「できていない」が14.9%、「わからない」が10.6%となりました。

また、自社所在地周辺のハザードマップの確認状況については、「大きな問題はなかった」が57.8%、「問題があり、対策を取った」が2.5%だったのに対し、「対策は取っていない」が16.1%、「確認していない」が23.3%となりました。



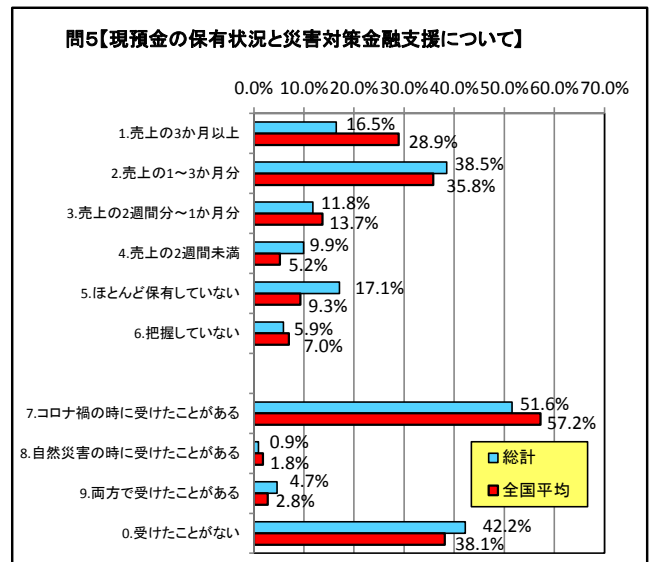
問4	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	総計	全国平均
<b>建物の耐震について</b>								
1.できている	10.0%	19.0%	13.1%	20.5%	12.0%	10.5%	14.3%	20.5%
2.どちらかというどできている	28.3%	28.6%	47.5%	34.6%	32.5%	31.6%	34.8%	31.8%
3.どちらかというどできていない	33.3%	28.6%	14.8%	19.2%	28.9%	36.8%	25.2%	22.2%
4.できていない	15.0%	14.3%	13.1%	14.1%	16.9%	15.8%	14.9%	12.2%
5.わからない	13.3%	9.5%	11.5%	11.5%	9.6%	0.0%	10.6%	13.2%
<b>ハザードマップの確認について</b>								
6.確認して、大きな問題はなかった	55.0%	66.7%	60.7%	51.3%	55.4%	84.2%	57.8%	48.1%
7.確認して問題があり、対策を取った	3.3%	0.0%	3.3%	5.1%	0.0%	0.0%	2.5%	7.2%
8.確認して問題があったが、対策は取っていない	13.3%	14.3%	16.4%	15.4%	19.3%	15.8%	16.1%	16.7%
9.確認していない	26.7%	19.0%	19.7%	28.2%	25.3%	0.0%	23.3%	27.9%

【問5】災害時への対応として、一定程度の現預金を保有しておくことがBCP策定基準などで推奨されています。貴社では、通常、現預金をどの程度保有していますか。現預金の保有が最も少ない時期(売掛金の回収直前など)を想定したうえで、1～6の中からお答えください。また、貴社では、自治体や信用保証協会、政府系金融機関などの公的団体から、災害対策金融支援(災害復旧貸付やセーフティネット4号など)を受けたことがありますか。7～9の中からお答えください。

＜約6割の企業が災害対策金融支援を経験＞

現預金の保有状況(売掛金の回収直前など、現金が最も少ない時期を想定)については、「売上の3か月以上」が16.5%、「売上の1～3か月分」が38.5%と、合計で5割強となりました。「BCP策定基準」では、売上の1か月分以上の現預金を常に確保しておくことが推奨されているため、残りの企業では問題があるという結果となりました。

災害対策金融支援については、「コロナ禍の時に受けたことがある」が51.6%など、約6割の企業が災害対策金融支援を受けた経験がありました。



問5	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	総計	全国平均
<b>現預金の保有状況</b>								
1.売上の3か月以上	11.7%	23.8%	8.2%	14.1%	18.1%	52.6%	16.5%	28.9%
2.売上の1～3か月分	50.0%	33.3%	29.5%	37.2%	42.2%	26.3%	38.5%	35.8%
3.売上の2週間分～1か月分	11.7%	19.0%	18.0%	10.3%	9.6%	0.0%	11.8%	13.7%
4.売上の2週間未満	10.0%	14.3%	13.1%	10.3%	7.2%	5.3%	9.9%	5.2%
5.ほとんど保有していない	13.3%	9.5%	14.8%	23.1%	18.1%	15.8%	17.1%	9.3%
6.把握していない	3.3%	0.0%	16.4%	5.1%	3.6%	0.0%	5.9%	7.0%
<b>災害対策金融支援</b>								
7.コロナ禍の時に受けたことがある	48.3%	61.9%	57.4%	52.6%	48.2%	42.1%	51.6%	57.2%
8.自然災害の時に受けたことがある	3.3%	0.0%	0.0%	0.0%	1.2%	0.0%	0.9%	1.8%
9.コロナ禍、自然災害の両方で受けたことがある	5.0%	0.0%	0.0%	7.7%	6.0%	5.3%	4.7%	2.8%
0.受けたことがない	43.3%	38.1%	42.6%	38.5%	43.4%	52.6%	42.2%	38.1%



合計 / D.I.			202203	202206	202209	202212	202303	202306	202309	202312	202403	202406	202409	
業種区分	項目	分析基準												
	総計	<業況>(実績)		-45.4	-29.3	-15.2	-17.7	-33.4	-10.3	-6.1	-8.0	-37.0	-22.7	
		<業況>(予想)		-40.8	-30.6	-20.2	-18.6	-44.1	-19.3	-6.0	-9.2	-28.7	-14.6	-17.1
		<売上額>		-40.7	-3.1	1.6	0.9	-33.1	7.8	4.3	1.2	-37.3	5.9	
		<売上額>(前年同期比)		-25.6	-9.7	-0.3	1.9	-4.0	11.3	8.3	3.4	-17.4	3.7	
		<収益>		-43.8	-18.7	-11.2	-10.9	-42.3	-4.7	-8.9	-13.6	-42.5	-9.3	
		<収益額>(前年同期比)		-30.6	-24.3	-14.6	-16.5	-19.6	-3.1	-4.3	-13.3	-27.3	-12.1	
		<収益>(予想)		-38.7	-4.9	-9.7	-19.9	-41.0	-7.7	-3.1	-13.2	-38.6	0.0	-5.6
		<販売価格>		2.2	18.7	21.7	30.7	16.0	30.1	24.5	22.8	9.6	28.0	
		<仕入れ価格>		55.9	70.4	62.7	72.7	61.7	60.8	58.3	53.7	42.9	60.6	
		<資金繰り>【楽 - 苦】		-23.5	-15.0	-15.2	-17.1	-24.2	-10.3	-6.1	-11.1	-20.8	-16.8	
		<人手過不足>【過剰 - 不足】		-19.4	-29.3	-32.9	-36.0	-27.6	-31.3	-34.7	-34.6	-29.8	-38.2	
		<残業時間>		-14.5	-5.9	-5.9	0.6	-7.7	-0.3	-3.1	-4.3	-10.6	-5.9	
		<借入難易度>【易 - 難】		-2.5	-2.5	-2.2	-5.3	-5.5	-3.4	-4.0	-4.9	-3.7	-5.3	
		<設備稼働状況>		-14.2	-12.8	-15.8	-16.1	-11.7	-14.1	-11.7	-12.3	-10.2	-11.8	
		<設備投資割合>(実績)【%】		26.2	24.0	24.5	30.4	26.7	26.3	25.8	26.5	23.6	21.7	
		<設備投資割合>(予定)【%】		20.2	23.5	22.4	21.7	20.5	24.5	23.2	20.9	16.4	22.4	20.2
製造業		<業況>(実績)		-30.0	-24.6	-12.1	-22.0	-23.3	-13.6	-15.0	-19.3	-41.7	-21.7	
	<業況>(予想)		-33.9	-35.0	-14.0	-12.1	-45.8	-28.3	-16.9	-15.0	-45.6	-33.3	-26.7	
	<売上額>		-26.7	5.3	-1.7	1.7	-26.7	-6.8	-15.0	-10.5	-41.7	-5.0		
	<売上額>(前年同期比)		5.0	8.8	5.2	0.0	-5.0	3.4	-11.7	-12.3	-26.7	-1.7		
	<収益>		-35.0	-26.3	-15.5	-30.5	-43.3	-25.4	-28.3	-15.8	-48.3	-21.7		
	<収益額>(前年同期比)		-1.7	-17.5	-19.0	-35.6	-31.7	-13.6	-18.3	-12.3	-33.3	-23.3		
	<収益>(予想)		-30.5	-5.0	0.0	-1.7	-47.5	-18.3	-15.3	-23.3	-54.4	-18.3	-11.7	
	<販売価格>		16.7	43.9	29.3	42.4	26.7	44.1	25.0	26.3	11.7	30.0		
	<仕入れ価格>		76.7	91.2	79.3	78.0	65.0	59.3	58.3	38.6	33.3	58.3		
	<資金繰り>【楽 - 苦】		-30.0	-21.1	-12.1	-16.9	-21.7	-13.6	-13.3	-14.0	-33.3	-13.3		
	<人手過不足>【過剰 - 不足】		-30.0	-29.8	-25.9	-42.4	-31.7	-22.0	-21.7	-19.3	-25.0	-36.7		
	<残業時間>		0.0	-10.5	3.4	3.4	0.0	-5.1	-21.7	-12.3	-11.7	-16.7		
	<借入難易度>【易 - 難】		-6.7	1.8	-12.1	-5.1	-5.0	-6.8	-10.0	-7.0	-5.0	-3.3		
	<設備稼働状況>		-33.3	-21.1	-24.1	-25.4	-16.7	-18.6	-16.7	-8.8	-10.0	-3.3		
	<設備投資割合>(実績)【%】		43.3	24.6	36.2	40.7	38.3	30.5	28.3	35.1	23.3	18.3		
	<設備投資割合>(予定)【%】		30.5	38.3	33.3	31.0	28.8	33.3	28.8	36.7	17.5	21.7	26.7	
	卸売業	<業況>(実績)		-43.5	-34.8	-13.0	-13.0	-13.0	-13.0	4.3	-17.4	-47.6	-28.6	
<業況>(予想)			-39.1	-34.8	-21.7	-26.1	-39.1	-13.0	-4.3	-13.0	-21.7	-14.3	-23.8	
<売上額>			-17.4	4.3	8.7	-13.0	-30.4	17.4	13.0	-8.7	-33.3	14.3		
<売上額>(前年同期比)			4.3	-8.7	-8.7	-13.0	8.7	-4.3	21.7	17.4	-14.3	-4.8		
<収益>			-30.4	-4.3	-8.7	-21.7	-39.1	8.7	4.3	-21.7	-42.9	-4.8		
<収益額>(前年同期比)			-13.0	-21.7	-17.4	-13.0	-4.3	-13.0	8.7	-17.4	-19.0	-28.6		
<収益>(予想)			-26.1	-13.0	-17.4	-39.1	-34.8	-4.3	13.0	-17.4	-60.9	0.0	-28.6	
<販売価格>			21.7	43.5	39.1	43.5	30.4	26.1	39.1	34.8	28.6	42.9		
<仕入れ価格>			60.9	82.6	73.9	82.6	65.2	60.9	65.2	65.2	57.1	66.7		
<資金繰り>【楽 - 苦】			0.0	-4.3	-21.7	-8.7	-13.0	-4.3	13.0	4.3	-4.8	-4.8		
<人手過不足>【過剰 - 不足】			0.0	-17.4	-30.4	-17.4	-34.8	-43.5	-21.7	-30.4	-23.8	-19.0		
<残業時間>			-8.7	0.0	-8.7	-8.7	-4.3	-8.7	-13.0	-17.4	-9.5	-4.8		
<借入難易度>【易 - 難】			8.7	4.3	17.4	-4.3	0.0	8.7	13.0	-8.7	4.8	4.8		
<設備稼働状況>			0.0	0.0	-13.0	-17.4	-17.4	-21.7	-13.0	-8.7	-14.3	-19.0		
<設備投資割合>(実績)【%】			30.4	8.7	13.0	26.1	39.1	17.4	21.7	4.3	14.3	9.5		
<設備投資割合>(予定)【%】			17.4	17.4	17.4	13.0	26.1	8.7	21.7	21.7	13.0	19.0	23.8	
小売業		<業況>(実績)		-67.2	-39.3	-26.7	-32.8	-44.3	-5.0	-13.1	-21.3	-57.6	-27.9	
	<業況>(予想)		-40.0	-49.2	-39.3	-25.0	-50.8	-24.6	-10.0	-14.8	-26.2	-13.6	-34.4	
	<売上額>		-45.9	3.3	-10.0	3.3	-39.3	13.3	8.2	3.3	-49.2	11.5		
	<売上額>(前年同期比)		-41.0	-13.1	-3.3	-1.6	8.2	31.7	31.1	13.1	-27.1	-4.9		
	<収益>		-50.8	-9.8	-16.7	-3.3	-47.5	1.7	-11.5	-23.0	-55.9	-3.3		
	<収益額>(前年同期比)		-45.9	-29.5	-25.0	-14.8	-13.1	16.7	-1.6	-11.5	-44.1	-23.0		
	<収益>(予想)		-31.7	-6.6	-23.0	-21.7	-39.3	-1.6	-8.3	-13.1	-29.5	1.7	-27.9	
	<販売価格>		16.4	31.1	35.0	57.4	34.4	56.7	36.1	41.0	27.1	52.5		
	<仕入れ価格>		36.1	57.4	55.0	67.2	54.1	70.0	54.1	65.6	50.8	73.8		
	<資金繰り>【楽 - 苦】		-34.4	-21.3	-20.0	-24.6	-34.4	-16.7	-13.1	-16.4	-27.1	-21.3		
	<人手過不足>【過剰 - 不足】		-16.4	-24.6	-21.7	-23.0	-19.7	-25.0	-31.1	-31.1	-25.4	-36.1		
	<残業時間>		-8.2	-6.6	-8.3	3.3	-1.6	5.0	4.9	0.0	-6.8	1.6		
	<借入難易度>【易 - 難】		-3.3	-4.9	-3.3	-3.3	-3.3	-1.7	1.6	-4.9	-3.4	-4.9		
	<設備稼働状況>		-8.2	-8.2	-13.3	-13.1	-14.8	-21.7	-16.4	-18.0	-20.3	-18.0		
	<設備投資割合>(実績)【%】		13.1	19.7	21.7	16.4	23.0	26.7	27.9	14.8	15.3	16.4		
	<設備投資割合>(予定)【%】		11.7	14.8	14.8	18.3	14.8	19.7	21.7	8.2	8.2	16.9	16.4	
	サービス業	<業況>(実績)		-54.7	-36.8	-31.2	-22.4	-34.6	2.6	-3.8	8.9	-20.3	-25.6	
<業況>(予想)			-44.3	-32.0	-30.3	-36.4	-46.1	-26.9	3.8	-7.7	-10.1	-7.6	-12.8	
<売上額>			-53.3	-3.9	3.9	-3.9	-23.1	30.8	17.9	10.1	-27.8	9.0		
<売上額>(前年同期比)			-37.3	0.0	13.0	14.5	11.5	42.3	28.2	26.6	2.5	20.5		
<収益>			-49.3	-15.8	-2.6	-11.8	-35.9	14.1	7.7	-3.8	-38.0	-1.3		
<収益額>(前年同期比)			-41.3	-14.5	3.9	-3.9	-1.3	25.6	24.4	1.3	-11.4	2.6		
<収益>(予想)			-43.0	-8.0	-9.2	-24.7	-42.1	-9.0	12.8	-9.0	-20.3	10.1	7.7	
<料金価格>			6.7	15.8	26.0	23.7	15.4	26.9	33.3	32.9	17.7	26.9		
<仕入れ価格>			60.0	72.4	61.0	80.3	73.1	64.1	62.8	63.3	51.9	65.4		
<資金繰り>【楽 - 苦】			-34.7	-22.4	-23.4	-20.0	-33.3	-14.1	-7.7	-21.5	-21.5	-23.1		
<人手過不足>【過剰 - 不足】			-17.3	-36.8	-35.1	-39.5	-26.9	-35.9	-42.3	-39.2	-34.2	-46.2		
<残業時間>			-20.0	-5.3	-6.5	6.6	-5.1	5.1	7.7	-1.3	-11.4	2.6		
<借入難易度>【易 - 難】			-2.7	-7.9	-5.2	-10.5	-14.1	-10.3	-7.7	-7.6	-15.2	-16.7		
<設備稼働状況>			-21.3	-21.1	-20.8	-27.6	-15.4	-16.7	-17.9	-24.1	-13.9	-23.1		
<設備投資割合>(実績)【%】			26.7	27.6	27.3	32.9	20.5	26.9	25.6	32.9	31.6	32.1		
<設備投資割合>(予定)【%】			27.8	26.7	26.3	24.7	26.3	25.6	25.6	23.1	24.1	30.4	23.1	

合計 / D.I.		項目	分析基準	202203	202206	202209	202212	202303	202306	202309	202312	202403	202406	202409	
建設業	<業況>(実績)			-42.4	-25.9	-3.5	-7.1	-46.4	-25.0	-7.1	-8.2	-37.3	-20.5		
	<業況>(予想)			-47.1	-18.8	-7.1	-4.7	-41.7	-10.7	-6.3	-2.4	-40.0	-14.5	-6.0	
	<売上額>			-43.5	-17.6	10.6	6.0	-46.4	-5.0	-1.2	0.0	-43.4	0.0		
	<売上額>(前年同期比)			-31.8	-28.2	-15.3	0.0	-32.1	-18.8	-10.6	-14.1	-25.3	-8.4		
	<収益>			-48.2	-34.1	-11.8	-2.4	-48.8	-13.8	-16.5	-15.3	-43.4	-19.3		
	<収益額>(前年同期比)			-36.5	-40.0	-28.2	-19.0	-41.7	-31.3	-22.4	-28.2	-28.9	-15.7		
	<収益>(予想)			-52.9	-1.2	-4.7	-25.9	-44.0	-7.1	-11.3	-14.1	-47.1	1.2	3.6	
	<請負価格>			-22.4	-3.5	3.5	13.1	-3.6	17.5	10.6	0.0	-9.6	13.3		
	<仕入れ価格>			61.2	76.5	68.2	78.6	65.5	65.0	64.7	50.6	41.0	59.0		
	<資金繰り>【楽 - 苦】			-17.6	-10.6	-11.8	-13.1	-17.9	-7.5	-1.2	-4.7	-14.5	-16.9		
	<人手過不足>【過剰 - 不足】			-18.8	-31.8	-50.6	-47.6	-26.2	-37.5	-49.4	-50.6	-36.1	-43.4		
	<残業時間>			-31.8	-10.6	-10.6	-3.6	-22.6	-3.8	-4.7	-3.5	-14.5	-16.9		
	<借入難易度>【易 - 難】			-7.1	-3.5	1.2	-3.6	-3.6	-2.5	-5.9	-1.2	4.8	1.2		
	<設備稼働状況>			-5.9	-9.4	-11.8	-4.8	-3.6	-3.8	-1.2	-3.5	-1.2	-3.6		
	<設備投資割合>(実績)【%】			28.2	32.9	24.7	39.3	29.8	31.3	29.4	35.3	30.1	26.5		
	<設備投資割合>(予定)【%】			17.6	23.5	23.5	22.4	16.7	31.0	23.8	21.2	18.8	25.3	19.3	
	不動産業	<業況>(実績)			-5.0	10.5	21.1	10.5	5.0	-5.3	26.3	10.5	-15.0	0.0	
		<業況>(予想)			-25.0	0.0	5.3	0.0	-26.3	10.0	0.0	-5.3	-21.1	10.0	10.5
		<売上額>			-35.0	10.5	-10.5	5.3	-20.0	-15.8	10.5	10.5	-5.0	26.3	
		<売上額>(前年同期比)			-35.0	-10.5	15.8	-5.3	5.0	-10.5	-15.8	-15.8	-10.0	42.1	
<収益>				-25.0	15.8	-15.8	5.3	-25.0	-15.8	10.5	0.0	0.0	15.8		
<収益額>(前年同期比)				-25.0	0.0	21.1	-5.3	0.0	-21.1	-21.1	-10.5	-25.0	31.6		
<収益>(予想)				-20.0	5.0	-10.5	0.0	-15.8	5.0	0.0	10.5	-31.6	5.0	15.8	
<販売価格>				-20.0	-15.8	0.0	0.0	-5.0	-26.3	-5.3	0.0	-20.0	-5.3		
<仕入れ価格>				10.0	0.0	5.3	5.3	10.0	5.3	15.8	21.1	5.0	5.3		
<資金繰り>【楽 - 苦】				20.0	21.1	15.8	10.5	-5.0	15.8	0.0	10.5	-5.0	0.0		
<人手過不足>【過剰 - 不足】				-30.0	-15.8	-5.3	-15.8	-40.0	-21.1	-5.3	-5.3	-20.0	-15.8		
<残業時間>				10.0	21.1	0.0	-10.5	0.0	0.0	5.3	5.3	0.0	15.8		
<借入難易度>【易 - 難】				20.0	10.5	5.3	0.0	5.0	10.5	0.0	0.0	0.0	-5.3		
<設備稼働状況>				0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
<設備投資割合>(実績)【%】				0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
<設備投資割合>(予定)【%】				0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

